

INTERVIEW No.41



岸 徹至 さん

所沢市出身

2007年からミュージカルでの演奏に参加。主な参加作品は「ミス・サイゴン」「ライオンキング」「アナと雪の女王」「レ・ミゼラブル」など。

2009年から「ソロベースコンサート」を年に一回のペースで開催。

2025年には「SPY×FAMILY」「バグダッドカフェ」での演奏を務める。

ジャズの演奏を中心としながらも決してジャンルにとらわれる事無くエレキベースとウッドベースを最大限に活用した幅広い音楽活動を目指して現在も精進中。



■ベースを始めたきっかけは
中学生の頃にオーディション番組「いかすバンド天国」を観てバンドのかっこよさを知りました。

高校に入ったたらバンドをやりたいと思っていたところ、当時流行っていた映画「スタンド・バイ・ミー」の主題歌のベースラインがすごく印象的で、この楽器が弾きたいと思い、ベースを始めました。

■ベースの魅力は

私はエレキベースとウッドベースを演奏するのですが、両方演奏できることでロックバンド、ポップスのバックバンド、オーケストラ、ジャズバンドなど幅広いジャンルの音楽に参加することが出来ます。ベースは縁の下の力持ちで、地味な存在ではありますが、極めていけばあらゆる音楽に参加できる点が魅力です。

■自身の目指すベーシスト像は

「一つは聞き手が「これ一人やってるの?」と思うような超絶技巧の演奏ができること。もう一つは、様々なジャンルをより専門的に深く掘り下げた演奏ができるようになることを目指しています。ソロでの活動を広げつつ、ベーシストとして様々なバンドで活躍したいという、ちよつと欲張りなことを考えています。

■所沢市の魅力は

都心に近いのに緑が溢れているのが所沢市の魅力だと思います。緑地の維持、自然の多さが保たれたらより多くのの人にとって長く住み続けたい、魅力的なまちでいられるのではないかと考えています。

■音楽を通して伝えたいことは

今はYouTubeをはじめ、デジタルの力で昔は聞こうと思っても簡単に聞けなかったような、地球の裏側の音楽“さえ気軽に楽しむ事が出来るようになりました。音楽が身近になった反面、日常的に”生演奏“を楽しむ習慣は減っている気がします。スマホやパソコンでは味わえない”空気の振動“が伝わるようなライブ演奏の素晴らしさをこれからも伝えていきたいです。

都内での演奏が中心ですが、私の母親を含めコンサートのために遠出が難しい方もいらっしゃると思います。今後は所沢での活動も増やしていきたいと思っています。



12月定例会議での議場コンサートでは高橋奈保子さん(vo)とのユニット「四十雀」として演奏していただきました。



議員たちの…

冬

冬の所沢は静かですが、議会は新年度準備で慌ただしい季節。冷たい風の中に、春へ向かうまちの鼓動を感じています。(神戸)

小学生の頃はよくしもやけをつくっていた私は寒い日が苦手です。でも、温暖化はとめて、冬らしい日本の風景を守りたいですね。(中井)

議員になって気づけば3年。体重だけは議案並みに積み上がる…。今年こそは、公約達成(減量)します!(長谷川)

広聴広報委員会

- ◎石本 亮三 長谷川礼奈
- 山口 浩美 松本 明信
- 齊藤かおり 谷口 雅典
- 神戸 鉄郎 福原 浩昭
- 中井めぐみ 青木 利幸
- 矢作いづみ 秋田 孝
- ◎…委員長 ○…副委員長

所沢市議会

検索



次の定例会議は2月18日(水曜)から開催予定です。

ところざわ市議会だよりは2月、5月、8月、11月の15日に発行。戸別配布でお届けしています。配布のお問い合わせは、所沢市シルバー人材センター ☎2928-8695 FAX2924-0630 まで。